

日本小児理学療法学会 感染予防対策チーム 中間報告

本チームは令和2年4月12日に活動を開始しました。

このチームの目的は、

- ①小児理学療法に携わる会員への感染予防についての啓発
 - ②小児理学療法の対象疾患患者とご家族への感染リスクとその防止についての発信
- の二つです。

①については、この一か月の間に一般的な感染予防や防止については医療従事者のみならず一般国民に広く普及したこと、医療現場ではそれぞれの職場で標準予防法が定められていること、小児疾患に特筆すべき内容は特になく、から本会として特段作成する必要はないことを確認しました。

②については、本邦だけでなく世界的にも小児、特に低出生体重児、重症心身障害、医療的ケア児への感染報告例が少なく、まして小児期感染例に対する理学療法の報告がないことを確認しました。

私たちが情報を集め分析するにあたって、特に参考になり推奨するサイトは以下の通りです。

日本小児科学会 <https://www.jpeds.or.jp/>

日本新生児成育医学会 <https://www.jsnhd.or.jp/>

日本摂食嚥下リハビリテーション学会	https://www.jsdr.or.jp/
日本訪問看護財団	https://www.jvnf.or.jp/
全国訪問看護事業協会	https://www.zenhokan.or.jp/
全国児童発達支援協議会	https://www.cdsjapan.jp/

本会会員だけでなく

小児科領域に携わる職種が知っておくべき感染予防対策や情報を得たい方

国(厚生労働省など)の動向や情報を整理して得たい方

児童発達支援事業所などの福祉施設、在宅支援事業所に勤務されている方

にとって大変有意義な情報が得られると思います。

尚、この報告は、5/2(土)時点のものであり、今後も随時アップデートしてまいります。

本学会会員の皆様、およびこのサイトを訪れた方々にとって少しでも参考になれば幸いです。

日本小児理学療法学会感染予防対策チーム